

教科目名 国語総合 (General Japanese)

学科名・学年 : 制御情報工学科 1年 , 都市システム工学科 1年

単位数など : 必修 2単位 (通年1コマ, 学習保証時間45時間)

担当教官 : 相本正吾

授業の概要		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・書く話すの日本語表現の基礎と実践, 小説と現代詩の読解と鑑賞, を平行しておこなっていく.</li> <li>・教科書に掲載されている各文章の読解もおこなっていく. 日本語の特徴についても考える.</li> <li>・漢字の練習帳を試験範囲として隔週で授業の初めに「漢字の小テスト」を行う.</li> <li>・考査の試験範囲として、プリントで、四字熟語・慣用句・諺も学ぶ.</li> </ul>		
到達目標		大分高専目標 (A1)(C1), JABEE 目標(a)(f)
(1) 実際に各種の文章を書いて、表現の基礎力や文章を書く楽しみを身につける。 (2) 小説と現代詩の読解と内容理解を通して、物事を多面的に豊かに考える力と自ら考える力を身につける。 (3) 日本語の歴史や日本語の特徴についての知識や認識を深める。 (4) 漢字(常用漢字 1945 字)の書き取り読み取りや語句(四字熟語・慣用句・諺)や敬語の基礎力を身につける。		
回	授 業 項 目	内 容
1	表現の基礎(1)	基本的な文章の書き方を学ぶ。
2	小説	プリントで短編小説を読む。
3	表現の基礎(2)	正確で分かりやすい表現の仕方を学ぶ。
4	現代詩	プリントで現代詩を読み鑑賞文を書く。
5	表現の基礎(3)	豊かな表現の工夫を試みる。
6	小説	プリントで短編小説を読む。
7	前期中間試験	
8	前期中間試験の解答と解説 表現の基礎(4)	推敲の仕方を学ぶ。
9	現代詩	プリントで現代詩を読み鑑賞文を書く。
10	表現の基礎(5)	スピーチの仕方を学ぶ。
11	[俳句を作ろう]	俳句の基本的な作り方を学ぶ。実際に俳句を作ってみる。
12	表現の実践(1)	記録文を書く。
13	小説	プリントで短編小説を読む。
14	前期期末試験	
15	前期期末試験の解答と解説 表現の実践(2)	レポートを書く。
16	現代詩	プリントで現代詩を読み鑑賞文を書く。
17	表現の実践(3)	敬語を学ぶ。手紙を書く。電話のマナーを学ぶ。
18	小説	プリントで短編小説を読む。
19	日本語の知識(1)	日本語の歴史を学び、日本語の特徴について考える。
20	現代詩	プリントで現代詩を読み鑑賞文を書く。
21	表現の実践(4)	紹介文・宣伝文を書く。プレゼンテーションについて知る。
22	後期中間試験	
23	後期中間試験の解答と解説 [短歌を作ろう]	短歌の基本的な作り方を学ぶ。実際に短歌を作ってみる。
24	日本語の知識(2)	方言や現代日本の言葉遣いについて考える。
25	小説	プリントで短編小説を読む。
26	表現の実践(5)	意見文を書く。ディスカッションを行う。
27	現代詩	プリントで現代詩を読み鑑賞文を書く。
28	日本語の知識(3)	日本語の将来について考える。
29	後期期末試験	
30	後期期末試験の解答と解説 小説	プリントで短編小説を読む。
履修上の注意	教科書と平行して読んでいくプリントの文章も一部考査の範囲に入るので、プリントはちゃんと保管しておくようにすること。	
教科書	『国語表現』(第一学習社, 江端義夫ほか著), 担当教官作成のプリント(小説・現代詩)	
参考図書	『パーフェクト常用漢字』(第一学習社) 『新詳説 国語便覧』(東京書籍)	
関連科目	国語総合(2学年), 現代文(3学年), 日本語表現法(4学年)。	
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期の評価 = 「2回の考査の平均点」×0.8 + 「漢字の小テストや提出課題の成績(20点満点)」</li> <li>・学年末の評価 = 「4回の考査の平均点」×0.7 + 「漢字の小テストや提出課題の成績(30点満点)」</li> </ul>	